

共に生きる

1 年学年通信 No.17

R4. 9. 1. 発行

チャレンジテスト 第1位 おめでとう!

7/15 (金) に、チャレンジテスト (漢字) を行いました。

チャレンジテストとは……

玉野市と東備地区の中学校において、共通テストを行います。今までに学習した内容について、各学年ごとに問題を変えて出題します。

1 目的

- 皆さんの基礎学力の定着を目指します。
- クラスの友達と一緒に取り組んだり、基礎的な問題を繰り返し練習したりすることによって、学習に対する意欲の向上を図ります。

2 具体的な内容

- ① チャレンジテスト前には事前に予告問題を配布します。
- ② 各校の学習タイムや自主学習ノート等を利用して練習問題に取り組みます。
- ③ **本番は 10 分で、予告問題 50 問の中から 25 問が出題**されます。
- ④ **各学年ごとに「クラス対抗」**で行います。
- ⑤ **結果は 1 位・2 位を平均点部門と満点率部門に分け発表**します。
- ⑥ 表彰は各校の全校朝礼等で、校長先生に行っていただきます。

7月4日(月)に予告問題が解禁され、日比中1年生は、家庭学習(自主勉)、学活、夕学等で取り組んできました。

その結果、1年生は他校も含めて5クラス参加した中で、素晴らしい結果を出すことができました。



中学1年生の部

平均点部門: 第1位(平均46.74点/50点満点)

満点率部門: 第1位(満点率45.71%)

今回は小学校卒業までに学習した漢字が範囲でした。最初は、不安そうだったり、「無理!」という声が聞こえたりしました。実際、問題をやってみると、忘れていた漢字、思い込んで間違っている漢字が結構ありました。そこから出発して、何度もいろいろな形で練習を繰り返し、確実に力を付けていきました。

人間は忘れてしまう生き物です。人によって、苦手なこともいろいろあります。でも、反復練習することで、記憶は必ず定着していきます。力がついていきます。そして、できるようになった達成感を味わえたら、また次も頑張ろうという意欲につながります。

これは、漢字に限らず、他の勉強、あるいは、勉強以外のことにも当てはまることかもしれません。

1位になったことも、もちろんうれしいのですが、一人一人の頑張りや成長が見られたことがうれしい! 今回、あと少しで満点だった人、もうちょっとできたのに……と悔しい思いをした人は、ぜひ、次回リベンジしてみてくださいね。

12月は英語のチャレンジテストがあります。中1の2学期までに学習した単語・熟語・重要表現等が範囲になります。

英語は苦手だなと思っている人もいるかもしれませんが、コツコツ練習することで、着実に伸びていく教科です。あきらめず、手を抜かず、毎日、少しずつでいいから、続けていきましょう! 継続は力なり!